

# 公式記録



(一社)兵庫県サッカー協会  
兵庫県高体連サッカー部

## 平成30年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技 三位決定戦 【 162 】

日時	2018年6月10日(日) 11:00 キックオフ			会場	三木総合防災公園陸上競技場							
天候	曇り	風	微風	ピッチ	天然芝	人工芝	クレー	状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦	有
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	石塚 俊一		記録	石塚 健二 / 正徳 篤樹		観衆	1,357人		
主審	福岡 渉		副審1	深井 佳晶		副審2	弓削 武一		第4の審判員	畑 佑樹		

チーム名	kick off				1 前半	0	チーム名				
市立西宮高校				3 後半	4	滝川第二高校					
				0 延前	2						
				0 延後	0						
				PK戦							
選手番号				PK戦		選手番号					
O×先						先 O×					

交代		シュート				選手名 (学年)		番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)		シュート				交代	
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半								前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.	
	分					下元 駿也 2年	1	GK	GK	1	西垣 悠暉 3年						分		
	分				1	梶谷 昂成 2年	2	DF	DF	5	柏原 悠人 3年		1*				79分		
	分					柏木 完太 3年	3	DF	DF	23	眞古 大輔 1年		1*				分		
	分					広瀬 大 2年	⑤	DF	DF	24	熊崎 秀亮 2年	1					分		
	分					前川 巧 2年	15	MF	DF	20	片山 大地 2年						分		
	80分					富田 太陽 2年	7	MF	MF	8	島 和暉 3年	1	1				分		
	61分					水野 翔太 3年	6	MF	MF	7	全 聖矢 3年						分		
	61分				1	平工 稜 2年	14	MF	DF	15	口石 典明 2年		1				52分		
	分			1*	2*	弘岡 優 2年	9	FW	MF	16	森川 恵多 2年						45分		
	分	1	1	3*	2	田上 正彦 3年	10	FW	MF	⑬	池尾 遼乃介 2年	1	1*				分		
	分			1*	1	別府 隼 3年	11	FW	FW	19	千原 颯太 2年						63分		
	分					土居 建 2年	25	DF	GK	12	石川 樂 3年						分		
	分					福島 大輝 2年	17	DF	DF	4	古閑 虎太郎 3年						分	5	
	分					小川 莉久 3年	4	MF	MF	9	道上 朝陽 3年						分		
7	分					藤原 大志 2年	8	MF	MF	17	青田 稜也 3年						分		
	分					木村 健哉 3年	13	MF	MF	6	井関 雄太 3年						分		
6	分					三木 鉄也 2年	16	MF	FW	10	小山 愛生 3年						分	16	
	分					都築 迅 2年	23	MF	MF	14	中森 翼 3年		1*	1*	1		分	15	
	分					田中 敢 3年	18	FW	MF	2	松本 祐満 1年					1	分	19	
14	分					小野 渚 2年	19	FW	DF	13	中島 祐希 2年						分		

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
77分	警	3	柏木 完太	反ス	15	1	1	6	7	シュート	3	6	1	2	12	57分	警	8	島 和暉	ラフ
分					9	1	1	3	4	GK	4	1	1	0	6	分				
分					1	0	0	0	1	CK	0	2	1	0	3	分				
分					17	1	0	8	8	直接FK	1	6	1	3	11	分				
分					6	2	0	1	3	間接FK	2	0	0	2	4	分				
分					0	0	0	0	0	PK	0	0	1	0	1	分				

【警告事由】 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 【退場事由】 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球n・混戦×・ヘディングH・シュートS																		
	12分	市西宮	9	弘岡	1-0	右	⑪	~	→	中央	⑨	S												
	43分	市西宮	11	別府	2-0	中央	⑩	パスカット	~	→	⑪	~	S											
	44分	滝川第二	18	池尾	2-1	中央	⑱	→	⑲	→	⑱	~	S											
	53分	滝川第二	5	柏原	2-2	右	FK	⑤	S															
	55分	滝川第二	23	眞古	2-3	右	FK	⑤	n	中央	⑳	HS												
	57分	市西宮	10	田上	3-3	中央	FK	⑩	S															
	59分	滝川第二	14	中森	3-4	左	⑱	→	⑤	n	中央	14	HS											
	70分	市西宮	9	弘岡	4-4	左	⑤	n	中央	×	⑨	S												
	75分	滝川第二		オウンゴール	4-5	左	⑭	n	中央	DF	オウンゴール													
79分	滝川第二	14	中森	4-6	PK	⑭	S																	
分				-																				

戦評者 所属【 芦屋・西脇 】 氏名【 上野・鎌田 】

市西が3-5-2、滝二が4-4-2でスタートした前半。市西は、⑩田上と⑪別府の抜け出しからチャンスを伺う。対する滝二はFWをターゲットにセカンドボールを拾って攻撃を仕掛けようとする。滝二の狙いに対し市西は3CBと2ボランチの集結を早め、セカンドボールへの反応も早く、チャンスをさせない。そして12分、スルーパスに抜け出した市西⑪別府のドリブル突破からの折り返しを⑨弘岡が右足で決め市西が先制し、前半が終わる。拮抗した展開であった前半に対して、後半は激しくゲームが動く。前線からの圧力を強めていた滝二であったが、43分に市西⑩田上が中盤でボールを奪うと、スルーパスに反応した⑪別府が冷静にゴールに流し込み、市西がリードを広げる。しかしその直後、滝二⑱池尾と⑲千原のコンビネーションプレーから抜け出した⑱池尾が右足で決め、1点差に詰め寄る。勢いそのままに53分、滝二⑤柏原がFKを直接決め滝二が同点とし、さらに55分滝二⑤柏原のFKを⑳眞古が頭で合わせ、滝二が逆転に成功する。流れが完全に滝二に傾きそうであったが、市西⑩田上が、ゴール前で得たFKを見事にゴール左隅へ決め、市西が同点とする。その後、滝二⑭中森がゴールを決め、試合終了かと思われた終了間際に市西⑨弘岡がゴール前の混戦を押し込み、同点となって試合は延長に突入する。延長では、強度の持続の部分で勝る滝二が立て続けにゴールを決め、合計10点もの乱打戦となった試合は、滝二が勝利することとなった。ゴール前のシーンが多い、観客が沸く非常に魅力ある試合であった。滝二は、兵庫県代表として、近畿大会で躍動して欲しい。対する市西は、可能性を感じる魅力あるサッカーを今後も追求して欲しいと思う。

【備考】